



「僕の車はレモンなんだ。」  
聞きまちがえて大恥かく前に読んでおきたい

## 『またまた出ちゃう！ 直訳禁止 日本人のかんちがい英語』

株式会社 高橋書店(本社:東京都文京区 代表取締役社長:高橋秀雄)は2018年12月20日、『またまた出ちゃう！ 直訳禁止 日本人のかんちがい英語』を発売します。

### 【聞いたまま訳して大恥！？英語の慣用句】

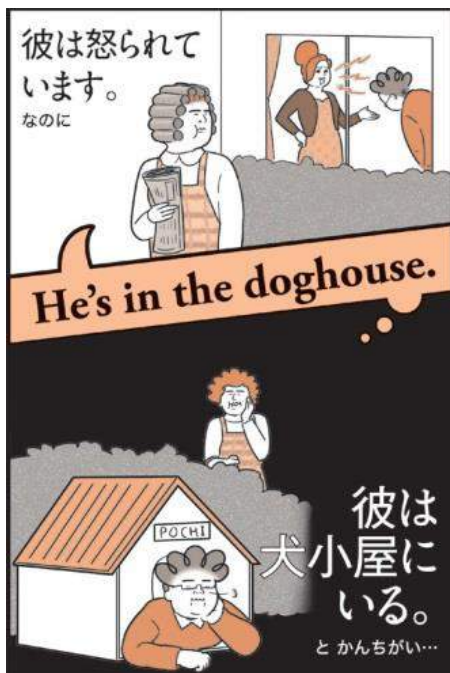
突然ですが、下の3つの英文を日本語訳にしてみてください。

- ①He's in the doghouse.    ②My car is a lemon.    ③You lost me.

①を、「彼は犬小屋の中にいます」、②を「私の車はレモンです」、③を「あなたは私を見失った」と訳してしまった人は要注意！じつは、ネイティブの会話ではまったく意味が違ってきてしまいます。

本書は、英会話を勉強したいけど本格的に習うほどには自信がない人、雑学が好きな方にうってつけの内容となっています。ネイティブは「こう言っている」のに、日本人は「こう聞きまちがえる」という、よくある76のフレーズを紹介しています。

ちなみに、正解は①彼は怒られています。②僕の車は欠陥車です。③言っていることがわからないよ。でした。元の意味のまま直訳すると、とんでもない意味になってしまう、そんな「かんちがいシチュエーション」をフレーズとイラストで紹介していきます。



### 【ネイティブは慣用句＝イディオムを使うのが大好き！】

なぜ「犬小屋」にいると怒られていることになるのか？ どう考えても「lemon」は果物の「レモン」のことははず。「lost」は、「失う」「なくす」という意味だって学校で習ったはずなのに…。「なんで？」と思う方も多いのではないのでしょうか。

でも、思い出してみてください。たとえば日本でも『あの人は顔が広い』という「知り合いが多い」という意味になります。実際にその人の顔が大きいわけではありません。

それと同じように、英語にも昔からの言い伝えが元になって使われるようになった慣用句があります。その多くは、人間のからだや動き、食べ物や動物など、カンタンな単語の組み合わせです。

じつはネイティブは、この慣用句（＝イディオム）を会話で使うのが大好きなのです。本書は、そんな英語のイディオムを知って、コミュニケーションや異文化の理解を面白おかしく、楽しみながら深められるつくりとなっています。

## 【かんちがいしそうなイディオムを多数紹介！】

例えば、下の英文はすべてイディオムですが、直訳してしまうと何のことかさっぱり分かりません。

- **It's a piece of cake.** …それは一切れのケーキだ。ではなく、「簡単だよ。」
- **He has egg on his face.** …あいつの顔に卵がついてる。ではなく、「彼の面目は丸つぶれだ」
- **He washed up.** …彼は洗い上げられた。ではなく、「彼はもう終わったんだよ」
- **I dropped the ball.** …ボールを落としちゃった。ではなく、「しくじっちゃった」
- **Something smells fishy.** …なんか魚みたいなおいがする。ではなく、「なんか怪しいな」

## 【ついつい覚えちゃう！？アメリカンジョークな会話例】

そんなネイティブたちがよく使う慣用句をさらに面白おかしく、アメリカンジョーク風の会話例で紹介。ネイティブたちが話しながら笑っているところを想像すれば、使い方もついつい覚えちゃうこと間違いなし！？

「本書の楽しみ方」より

イディオムを直訳しちゃうと…

下の英文の正しい意味です。

イディオムを使った英文。

上の英文を聞いたとき、ついつい思い浮かべたいような直訳日本語です。イメージイラストとともに楽しみてください。



**big cheese**

かんちがい

18

こう教えて欲しかった！

big cheese には「お偉方、大物」の意味があるんです。太きなチーズを飾って置いて、偉い人が来たら切り分けるといふ古い風習から生まれた表現だと考えられています。派生語の cheesy は「チーズの(ような)」という文字通りの意味以外に「陳腐な」も表しますよ。

- **He's a big cheese.** を言いかえるなら
- He's a big shot. (彼はお偉いさんだ)
- He's a heavyweight. (彼は大物だ)

このイディオムが生まれた由来や、他の表現を紹介。わかりやすく丁寧に解説です。

模範的ダイアログ

**He's a big cheese with this company. Everyone around him is a "yes-man."**  
彼はこの会社の重役なの、彼の周りにはイエスマンばかりなのよ。

I've seen him on TV. He said his employees weren't "yes-men."  
テレビで彼を見たとき、社員はイエスマンじゃないって言ってたよ。

That's because if he says "no," they all say "no," too!  
彼が「ノー」と言えばみんな「ノー」と言うからね。

正しい使い方のダイアログです。アメリカンジョークを使いこなして、ネイティブっぽい会話に近づきましょう。

まとめの格言

**big cheese (大きなチーズ) は「重役、大物」な人間のこと**

ここだけ読んでほしいくらいのもめです。

### ■ 本書の構成 ■

- PART1 FOOD たべもの
- PART2 BODY からだ
- PART3 ANIMAL どうぶつ
- PART4 SPORT スポーツ
- PART5 OBJECT もの
- PART6 ACTION うごき

### ■ 書籍概要 ■

タイトル : またまた出ちゃう！直訳禁止 日本人のかんちがい英語

ISBN : 978-4-471-11336-0

著者 : ゲーリー・スコット・ファイン

定価 : 1,000 円 (税別)

発行日 : 2018 年 12 月 20 日

判型 : 四六判

頁数 : 176 ページ

### ■ 著者紹介 ■

ゲーリー・スコット・ファイン

米オレゴン州出身、東海大学教授。主な研究テーマは、エンターテインメントメディアを通じた第二言語習得。NHK ラジオ「英会話入門」「英会話上級」執筆・監修。通信講座「1000 時間ヒアリングマラソン」(アルク) 執筆・出演、『CNN ENGLISH EXPRESS』(朝日出版社) 執筆など、日本人の英語習得をサポートするため幅広く活動している。



↑ 第 1 弾も好評発売中！

【当リースに関するお問い合わせ先】 高橋書店 広告・広報部 担当 : 小泉

TEL : 03-3943-6583 / FAX : 03-3943-4051 / EMAIL : koukoku@takahashishoten.co.jp

プレパブのご相談 いつでも承ります。お気軽にご連絡ください。